



# かるかる

2018年 **1**月 vol.268



張季雅「異人茶跡」／台湾

© 張季雅 / 蓋亞文化 / Comic Catapult

# 北九州 Kitakyushu International MANGA Festival 国際漫画祭 2017

2017 12/23 **土祝** ▶ 2018 1/21 **日**

北九州市漫画ミュージアム  
5階 企画展示室 **観覧無料**

開館時間 11:00 ~ 19:00 (最終入館 18:30)

休館日 12/31 ~ 1/2、1/9、16

お問い合わせ

北九州市漫画ミュージアム  
093-512-5077 (11:00 ~ 19:00 / 毎週火曜休)

- 第2回「北九州国際漫画大賞」受賞・優秀作品展
- 漫画で親しむ台湾の文化と歴史
- チェコ・コミックの100年展
- 〈ケベック・バンド・デシネ〉を知っていますか? ほか



北九州市小倉北区浅野 2-14-5  
あるある City 5階・6階



www.ktqmm.jp

小倉北 **北九州芸術劇場**

所小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州6F ☎093(562)2655 随公演によって異なります  
 〰「小倉駅」徒歩3分 〰「室町・リバーウォーク」徒歩1分 〰年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	九州交響楽団ニューイヤーコンサート2018	6(土)	17:00 16:00開場	S席 ¥3700 A席 ¥3000 ※対象:小学生以上	九響チケットサービス 092(823)0101
	福岡県立小倉商業高等学校吹奏楽部 第21回定期演奏会	7(日)	14:30	¥300 ※当日¥100増	福岡県立小倉商業高等学校 093(921)2245【島田】
	北九州シティオペラ 新春オペラ公演“プッチーニの祭典”	12(金)	18:30	プレミアム席 ¥10000 S席 ¥7000 A席 ¥5000 B席 ¥3000 学生席(高校生以下) ¥2000 ※対象:小学生以上	特定非営利活動法人 北九州シティオペラ 080(1765)3478
中劇場	北九州市民劇場1月例会 無名塾「肝っ玉おっ母と子供たち」	10(水)	18:30	会費	北九州市民劇場 093(541)0075
		11(木)~14(日)	13:30		
		16(火)	18:30		
		17(水)	13:30		
	18(木)	12:30	※対象:小学生以上 ※15月は休演 ※市民劇場会員でない方は お問い合わせください		
西南女学院大学短期大学部保育科 「こどものためのミュージカル」	20(土)	13:00	無料 (要入場整理券)	西南女学院大学短期大学部保育科 保育科資料室 093(583)5464	
かがみのかなたはたなかのなかに 鏡をモチーフにした、ちょっぴりビターでファンタジックな物語	27(土)	16:00	大人 ¥5000 子ども(小・中学生) ¥1500 高校生(的)チケット ¥1500	北九州芸術劇場 093(562)2655	
	28(日)	14:00	※対象:小学生以上 ※子ども(親子)限定エリア有 (プレイガイドおよび電話のみ取り扱い)		

■北九州芸術劇場改修工事のお知らせ  
 北九州芸術劇場は平成29年度に小劇場・大ホールの改修工事を計画しております。  
 (予定工事期間:〈小劇場〉平成30年1月4日から2月4日〈大ホール〉平成30年1月22日から2月21日)〈北九州芸術劇場 施設利用係 TEL 093(562)8436)

小倉北 **北九州芸術劇場  
市民ギャラリー**

所小倉北区室町1-1-11リバーウォーク北九州5F ☎093(562)2520  
 〰10:00~19:00※催し初日は準備が終わり次第開場、最終日は17:00まで  
 〰「小倉駅」徒歩10分 〰「西小倉駅」徒歩3分 〰年末年始(12/29~1/3)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
慧心書道会 パワーさくれつ書道展 & 安藤幽石書展 書道	4(木)~9(火)	無料	慧心書道会 090(7456)6503
さわやかシルバー作品展 絵画・書道・陶芸作品・工芸品・手芸・写真	10(水)~16(火)	無料	(公益)北九州市シルバー人材センター 093(922)4801
ステンドグラスと絵と陶芸の3人展 絵画・陶芸作品・工芸品	17(水)~23(火)	無料	TEAM IMA
北九州市職員文化祭 絵画・書道・手芸・写真	24(水)~30(火)	無料	北九州市職員文化体育協議会 093(582)2221
小倉北書道部会 会員・会友展 書道	1/31(水)~2/6(火) 10:00~18:00	無料	小倉北書道部会 093(522)6879

八幡東 **北九州市立響ホール**

所八幡東区平野1-1-1 ☎093(662)4010 〰「八幡駅」徒歩15分 〰「八幡駅入口第一」徒歩10分  
 〰「国際村交流センター」徒歩3分 〰年末年始(12/29~1/3)、隔月1回(不定休) 〰240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
第71回 全日本学生音楽コンクール北九州大会 受賞記念演奏会 ~若き演奏家たちのNew Year Concert~	7(日)	12:00	一般 ¥2000 ※対象:小学生以上 ※全席自由	毎日新聞西部本社事業部 093(511)1119【福田】
響ホール New Year Concert 木管五重奏とハープが響きあう至福のひととき~九響メンバーが奏でる響き~ ダンツィ:3つの木管五重奏曲 変ロ長調 op.56-1より 第4楽章 ほか	17(水)	12:00	¥1000 ※対象:小学生以上 ※全席指定	響ホール音楽事業課 093(663)6661
New Year 2018 オペラガラコンサート オペレッタ「メリーウィドウ」より シャンソン(レハール作曲) ほか	20(土)	14:00	指定席 ¥4500 自由席 ¥3500 18歳以下 ¥1500 ※当日各¥500増 ※一部指定	2018オペラガラコンサート 実行委員会事務局 080(6429)5913
浦野さやか 2018ファゴットコンサート vol.6 ファゴットと弦楽のためのディヴェルティスマン(J.フランセ作曲) ほか	21(日)	15:00	一般 ¥2500 学生(中学~大学生) ¥1500 ※対象:小学生以上 ※小学生は保護者同伴に限り無料 ※当日各¥500増 ※全席自由	ハイマートシュタット 093(883)1548

門司 **門司港美術工芸研究所**

所門司区東港町6-72 港ハウス2F ☎093(322)1235 〰10:00~17:00  
 〰「門司港駅」徒歩5分 〰月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始(12/29~1/3)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
常設展 油彩画・蝋彩画・彫刻・弦楽器など、約50点を展示します	開催中	無料	門司港美術工芸研究所 093(322)1235

**門司 出光美術館(門司)**   所門司区東港町2-3 画093(332)0251 時10:00~17:00(入館は閉館30分前まで)  
 画「門司港駅」徒歩8分 画「門司IC」約10分 休月曜日(ただし月曜日が祝日および振替休日の場合は開館)、展示替期間、年末年始(12/18~1/11)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	<b>唐物と茶の湯</b> 古くから日本人に珍重された中国渡来の最高級品、「唐物(からもの)」を紹介	1/12(金)~3/25(日)		一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251
	<b>列品解説</b> 学芸員が展示作品をわかりやすく解説します	14(日) 28(日)	①11:00 ②14:00	無料 入場料が必要	

**門司 関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)**   所門司区西海岸1-3-3 画093(331)6700 時9:00~17:00  
 画「門司港駅」徒歩5分 休年5回

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
トコロ	<b>バナナのたたき売り</b>	7(日)	13:00 15:00	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
その他	<b>お正月!! レトロ de カルタ</b> ちょっと変わったレトロなカルタの展示(大牟田市立三池カルタ資料館提供)	12/23(土)祝~1/6(土)		無料	

**門司 旧門司税関**  所門司区東港町1-24 画093(321)4151 時9:00~17:00  
 画「門司港駅」徒歩3分 休なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
2階	<b>門司港レトロ大撮影会写真コンテスト発表展示会</b>	25(木)~30(火)	無料 ※30(火)は15:00まで	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

**門司 門司港レトロ展望室**  所門司区東港町1-32 画093(321)4151 時10:00~22:00(カフェは20:30まで)入館は閉館30分前まで  
 画「門司港駅」徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	<b>天空ジャズ</b> 出演:近藤タケユキデュオ(トリオ)	6(土)	18:30 19:30	門司港レトロ展望室入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

**門司 旧大連航路上屋**   所門司区西海岸1-3-5 画093(322)5020 時9:00~17:00  
 画「門司港駅」徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
1階松永文庫	<b>松永文庫企画展「高倉健映画資料展」</b>	10/20(金)~1/17(水)		無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	<b>松永文庫企画展「名作洋画資料展」</b>	1/20(土)~4/4(水)		無料	
ホール	<b>マンスリーシアター</b> 上映作品:男はつらいよ寅次郎忘れな草 1973年松竹 マドンナ:浅丘ルリ子	28(日)	14:00~16:00	無料	

**小倉北 アルモニーサンク北九州ソレイユホール**   所小倉北区大手町12-3 画093(592)5405 画公演によって異なります  
 画「小倉駅」徒歩30分 画「西小倉駅」徒歩15分 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分  
 休年末年始(12/29~1/3)、毎月1回(不定休) 画80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	<b>ドリフェス! Presents Dear Dream 1st LIVE TOUR 2018 [ユメノコドウ]</b>	13(土)	18:00	全席指定 ¥7992 ※対象:3歳以上	BEA 092(712)4221
	<b>NEW YEAR 2018 宮殿祝賀コンサート ウィンナー・ワルツ・オーケストラ</b> お馴染み大好評のニューイヤーコンサートが今年も来日!	14(日)	13:00	全席指定 ¥6000 ※対象:小学生以上	Comodo arts project 096(288)4635
	<b>北九州市民文化大学 文化講演会</b> 講師:俳優 角野卓造氏	20(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	<b>爆笑お笑いフェス in 北九州</b> ブルゾンちえみwithB、にゃんこスターほか	28(日)	11:30 15:00 18:00	全席指定 ¥3996 ※対象:3歳以上 ※当日¥540増	北九州ソレイユホール 093(592)5405

**小倉北 北九州市立松本清張記念館**  所小倉北区城内2-3 画093(582)2761 時9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)  
 画「西小倉駅」徒歩5分 画「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 休年末(12/29~31)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
展示企画	<b>松本清張原作ドラマ上映会</b> 「依頼人」「天城越え」「火の記憶」より1日2作品を上映	12(金)~14(日) 19(金)~21(日)	①10:30 ②14:00	無料 常設展示観覧は別途入館料が必要	松本清張記念館 093(582)2761

**小倉北 北九州市漫画ミュージアム**  所小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F・6F) 画093(512)5077 画11:00~19:00(入館は閉館の30分前まで) 泉「小倉駅」徒歩2分 休火曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/31~1/2)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	<b>北九州国際漫画祭2017</b> 「第2回北九州国際漫画大賞」優秀作品展や台湾・チェコ・カナダの漫画など、漫画の世界的な広がりそれぞれの特徴を紹介。 	12/23土祝~1/21日		無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
ミニギャラリー	<b>海峡マンガ合戦~九州ブロック 海猫屋(うみねこや)~</b> 日本漫画家協会九州ブロックと中国ブロックに所属する作家のミニ個展シリーズ。 	11/4(土)~1/12(金)		無料 常設展入場料が必要	
常設展示室	<b>ギラヴァンツ北九州選手似顔絵コンクール入賞作品展</b> ギラヴァンツの選手や監督などを描いた小学生の優秀な似顔絵作品を展示。 	11/11(土)~1/18(木)		無料 常設展入場料が必要	
イベントコーナー	<b>漫画スクール</b> テーマ①「漫画描き初め(未来の夢やなりたいのものを描こう)」 ②「人物・服の描き方(制服・着物・ドレスの描き方)」 	①3(水) ②21(日)	13:00~ 16:00	無料 常設展入場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※当日各先着20名、要事前申込	
	<b>漫画体験</b> 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。 	14(日) 27(土)	13:30~ 16:30	無料 常設展入場料が必要 ※当日各先着20名、途中からの参加も可能	

**小倉北 北九州市立小倉城庭園**  所小倉北区内1-2 画093(582)2747 画9:00~17:00(11月~3月)入館は閉館の30分前まで 泉「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	<b>小倉城庭園所蔵品展~九州陶磁の魅力~</b> 小倉城庭園が所蔵する九州のやきものなどを約50点紹介します。  <b>ギャラリートーク</b> 当館学芸員による展示解説です。	開催中~1/28(日)		一般 ¥300 中学生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
立礼席	<b>正月呈茶無料振舞</b> 入館されたお客様各日先着100名様に無料でお抹茶とお菓子を振る舞います。	1(月)祝 ~3(水)	10:00	一般 ¥300 中学生 ¥150 小学生 ¥100	
立礼席・和室	<b>新春茶会</b> 茶道講座生の発表の場でもある恒例の新年を祝うお茶会です。	20(土)~ 21(日)	9:00	一般 ¥1500 小中学生 ¥700 (薄茶二席・入館料込)	

**小倉北 北九州市立こども文化会館** (併設津市民センター)  所小倉北区下道津4-3-2 画093(592)4152 画9:00~17:00 泉「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「下道津」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3) 画20台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
図書室	<b>ビデオ一む</b> 「笠じぞう」「ちびねこチョコビ・ちびねこコビとおともだち(字幕対応)」	14(日)	14:00	無料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
	<b>おはなしワールド</b> 絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど	27(土)	14:00	無料	
劇児童	<b>節分イベント「鬼は外! 福は内♡」</b> 3B体操で心も体も元気! 元気!	28(日)	14:00	無料	

**小倉北 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ**  所小倉北区大手町11-4 画093(583)3939 画9:30~21:30 泉「西小倉駅」徒歩15分 泉「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 休所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始(12/29~1/3) 画有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	<b>小倉北区民文化祭 小倉北邦舞の会</b> 日本舞踊 番組2,3番	28(日)	11:00	¥1000	小倉北文化連盟 093(452)3312【藤間】

**小倉北 北九州市立美術館分館**  所小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州5F 画093(562)3215 画10:00~18:00(入館は閉館30分前まで) 泉「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 泉「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 休年末年始(1/3まで休館)、会期中無休 画有料

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	<b>ヴラマンク展</b> 雪景色や花瓶の花束などを描いたヴラマンクの作品約80点を紹介。 	1/4(木)~2/25(日)	一般 ¥1200 高大生 ¥800 小中生 ¥600 ※前売及び20名以上の団体料金 一般¥1000 高大生¥600 小中生¥400	北九州市立美術館分館 093(562)3215

**小倉北 北九州市立文学館**  所小倉北区内4-1 画093(571)1505 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで) 泉「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 泉「北九州市役所前」徒歩2分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
	<b>第40回光草書道展「古事記を書く」</b> 光草書道展「古事記を書く」の展示を行います	6(土)~14(日)		無料	北九州市立文学館 093(571)1505
	<b>特別講話「古事記について」</b> 講師:阿部 誠文 先生(元九州女子大学教授)	7(日)	13:00~ 14:30	無料	

**小倉北 小倉井筒屋**

〒小倉北区船場町1-1 ☎093(522)3111代 ☎10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場  
 小倉駅 徒歩7分 休不定休、1/1

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
新館7階 小倉大画廊	<b>年末年始 絵画お宝市</b> 多彩な作家の絵画・版画等を展示	3水~9火	無料	小倉井筒屋 大画廊・小画廊 093(522)2521
大画廊	<b>日本画・洋画展</b>	10水~16火	無料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	<b>版画特集 同時開催 特選版画展</b> 国内外の物故巨匠から現存に人気作家までの版画を中心に展示	17水~30火	無料	
新館7階 小倉小画廊	<b>~心温まる愛とユーモアの世界~グラハム・クラーク版画展</b>	10水~16火	無料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	<b>小林 達史 絵画展</b> 鮮やかな色彩で描く花鳥画の作品を展示	17水~23火	無料	
	<b>上賀茂流 真多呂人形 波多江 真麗華 作品展</b> 京都賀茂人形の正統技術を伝承し、現代人の心に溶け込む真多呂人形を展示	24水~30火	無料	

**小倉北 小倉城**

〒小倉北区内2-1 ☎093(561)1210 ☎9:00~17:00(11月~3月)入館は閉館の30分前まで  
 小倉駅 徒歩15分、西小倉駅 徒歩10分 休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天守閣1階 前広場	<b>第59回小倉城大鏡餅・鏡開き</b> 天守閣1階にて大鏡餅の鏡開きを行います。	5金	10:00	一般 ¥350 中学生 ¥200 小学生 ¥100	小倉城 093(561)1210
天守閣 前広場	<b>第59回小倉城大鏡餅・小倉城おしるこ会</b> 天守閣前広場にて大鏡餅のおしるこの無料振る舞いをを行います。	8月祝	11:00	無料	
天守閣 裏広場	<b>第55回新年学生書道展</b> 新年恒例、小学生から高校生の書道作品を展示。主催:小倉城書芸委員会	1月祝~31水		一般 ¥350 中学生 ¥200 小学生 ¥100	

**小倉南 小倉南生涯学習センター**

〒小倉南区若園5-1-5 ☎093(931)1286 ☎9:00~22:00 小倉南南区役所 徒歩1分、[企教中学校前] 徒歩2分  
 小倉南駅 徒歩12分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	<b>第18回 吟剣詩舞道大会</b>	14日	10:30	無料	吟詠剣詩舞道連盟青嵐 090(9729)6944【岡本】
展示コーナー	<b>小倉南美術協会写真部会員・会友展</b>	10水~16火	9:00~17:00	無料 ※10日は12:00から、16日は15:00まで	小倉南美術協会写真部 093(451)5287【村岡】
	<b>小倉南美術協会日本画会員展</b>	1/21日~2/4日	9:00~17:00	無料 ※21日は12:00から、2/4日は15:00まで	小倉南美術協会日本画部会 093(962)6467【河合】

**小倉南 平尾台自然の郷**

〒小倉南区平尾台1-1-1 ☎093(452)2715 ☎10:00~16:00(12月~2月) 小倉南IC 約20分 石原町駅 徒歩約15分  
 中谷営業所 徒歩約20分 休火曜日(祝日の場合は翌日休館)、12/29~1/3(ただし、1/1は初日の出会)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
	<b>平尾台初日の出会</b> カルスト台地平尾台で初日の出を見よう。(日の出予定時刻:7時20分頃)	1月祝	6:00~8:00	無料 ※駐車場無料	平尾台自然の郷 093(452)2715

**若松 現代美術センター CCA北九州**

〒若松区ひびきの2-5 学術研究都市 ☎093(695)3691 ☎10:00~17:00(展覧会開催時のみ)  
 市営バス「学研都市ひびきの」徒歩1分 休年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	<b>ピピロッティ・リスト展</b> 初期のビデオ作品	1/15月~3/2金 (日・祝休み)	無料 ※土曜日は12:00から	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691

**八幡東 北九州イノベーションギャラリー(産業技術保存継承センター)**

〒八幡東区東田2-2-11 ☎093(663)5411 ☎平日9:00~19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)  
 スペースワールド駅 徒歩5分 味ののちのたび博物館 徒歩3分  
 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3) 大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示 ギャラリー	<b>冬企画展</b> 「地域ものづくり(リレー)展 ~未来を見つめる高校生の作品展」 工業系の高校生たちがテーマごとに試作した、バラエティー豊かな成果品を公開	20土~28日	無料 ※対象:小学生以上	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

**八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー**

〒八幡東区西本町1-20-2 ☎093(661)9130 ☎10:00~18:00  
 八幡駅 徒歩5分 休年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
	<b>文芸展(洋画)</b> 主催 佐藤文玄	6土~14日		無料 ※14日は16:00まで	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130
	<b>コンセール・エクラタン福岡 古楽シリーズvol.7</b> 演奏者 パロックフルート前田リリ子、バリトン加未徹、コンセール・エクラタン福岡	21日	15:00~16:45	一般 ¥3000 学生 ¥1500 ※当日各 ¥500増	

八幡東 **北九州市立いのちのたび博物館** (自然史・歴史博物館)



所八幡東区東田2-4-1 ㊟093(681)1011 ㊟9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)  
 ㊟「スペースワールド駅」徒歩5分 ㊟「いのちのたび博物館」徒歩1分  
 ㊟年末年始(12/29~1/1)、6月下旬頃(約1週間) ㊟大型30台、普通300台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
<b>冬の特別展「アクア・キングダム」</b> swim, again. 爬虫類、鳥類、哺乳類。進化の中で再び水の中へ。	12/23(土)祝~ 2/25(日)		大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり	いのちのたび博物館 093(681)1011
<b>企画展「写真で見る装飾古墳(福岡県・熊本県)」</b> <span style="float:right">障</span> 1960年代に撮影された福岡県と熊本県の装飾古墳の写真パネルを展示します。	12/23(土)祝~ 4/8(日)		要常設展入場料 大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200	
<b>冬の特別展関連イベント「ナイトミュージアム」</b> 照明を落とした夜の博物館を探索しよう!	7(日)	18:00	大人 ¥600 高大生 ¥400 小中生 ¥300 ※セブンチケットのみ ※小学生以下は保護者の参加が必要	
<b>歴史講演会「装飾古墳にみる有力首長層の動向」</b> 講師:(公財)北九州市芸術文化振興財団埋蔵文化財調査室 宇野 慎敏氏	13(土)	13:30	資料代 ¥800 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
<b>野外観察会「カワセミを見る！」</b> 紫川でカワセミや冬の水鳥を観察します。	21(日)	9:00	保険代 ¥50 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者の参加が必要)	

八幡東 **北九州市立児童文化科学館** etc.

所八幡東区桃園3-1-5 ㊟093(671)4566 ㊟9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)  
 ㊟「市立児童文化科学館前」徒歩5分 ㊟月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
科学館前広場	<b>ミニSL運行! はなつき・こままわし大会</b> 昔の遊びに挑戦! 上位入賞者にはプレゼントがあります	7(日)	14:00~ 14:50	無料	児童文化科学館 093(671)4566
会議室	<b>サイエンスショー</b> パチッと決めよう! 静電気	8(月)祝	14:00~ 14:50	無料	
プラネタリウム	<b>星の観望の夕べ</b> <span style="float:right">障</span> プラネタリウム観覧後、月と冬の星空を望遠鏡で観察します	27(土)	18:30~ 20:00	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者の参加が必要 ※先着100名、13時から電話受付開始	

八幡西 **北九州市立子どもの館** etc.

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F ㊟093(642)5555 ㊟10:00~19:00  
 ㊟「黒崎駅」徒歩1分 ㊟「黒崎バスセンター」徒歩1分 ㊟12/31~1/2、1/18

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
イベントのぼり	<b>にぎわい座~新春公演~</b> 獅子舞や曲芸、大道芸など新春にふさわしいステージ	7(日)	13:00 15:00	無料	北九州市立子どもの館 093(642)5555

八幡西 **黒崎井筒屋** etc.

所八幡西区黒崎1-1-1 ㊟093(643)5111(代) ㊟10:00~19:30※各最終日は17:00に閉場  
 ㊟「黒崎駅」隣接 ㊟不定休、1/1

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
6階ギャラリー	<b>絵画と和アート展</b> コレクター所蔵の絵画と、白石千鶴子の古布を使用した小物・人形を展示	2(火)~8(月)祝	無料	黒崎井筒屋 ギャラリー 093(643)5268
	<b>黄金逸品展</b>	13(土)~14(日)	無料	
	<b>和田木乃実 創作屏風展</b> 日本の伝統美・帯や着物を使用した屏風、掛軸を展示	16(火)~21(日)	無料	
	<b>ポップナ織りとヨーロッパデザイナーズウエア</b> フィンランドの伝統織物「ポップナ織り」を使用したジャケットなど展示	23(火)~28(日)	無料	

八幡西 **黒崎ひびしんホール** (北九州市立黒崎文化ホール) etc.

所八幡西区岸の浦2-1-1 ㊟093(621)4566 ㊟9:00~22:00  
 ㊟「黒崎駅」徒歩10分 ㊟(筑豊電鉄)「黒崎駅前」徒歩10分 ㊟「熊手四ツ角」徒歩1分  
 ㊟北九州都市高速「黒崎IC」5分 ㊟年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	<b>北九州伯林的管弦楽団演奏会</b>	7(日)	15:00	無料	北九州ベルリン・フィル 090(8401)6981
	<b>Kitakyushu Winds Festival 2018</b>	8(月)祝	15:00	¥1000	Kitakyushu Winds Festival実行委員会 080(8584)9286【入江】
	<b>河島楽器店発表会</b>	13(土) 14(日)	10:20(予定) 9:30(予定)	無料	(株)河島楽器店 093(631)0506
	<b>川井郁子コンサートツアー2018 LUNA ~千年の恋がたり~</b>	28(日)	15:00	一般 ¥4500 友の会 ¥4000 ペア券(2枚) ¥8000 高校生以下 ¥3000	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
中ホール	<b>東山魁夷と美の巨人たち展</b>	6(土)~ 8(月)祝	10:00	無料	(株)WAO! 0120(00)1286【松本】
	<b>コンフォート・ウインドアンサンブルクラリネットコンサート</b>	14(日)	14:00	¥500	コンフォート・ウインドアンサンブル 080(1540)3678【大田】
	<b>第31回新きたきゅう音楽塾 in 黒崎</b>	15(月)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566

八幡西 八幡西生涯学習総合センター

所八幡西区黒崎3-15-3 画093(641)9360  
 画9:00~22:00 画「黒崎駅」徒歩1分 画「黒崎IC」約6分 画年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
アミューズホール	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 音楽のある街づくり ミニコンサート 毎月第2土曜日に、ジャズやボサノバ、映画音楽などを演奏するミニコンサートを実施	13(土)	12:00~13:00	無料	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 093(671)0411【石橋】

八幡西 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

所八幡西区木屋瀬3-16-26 画093(619)1149 画9:00~17:30(入館は17:00まで) 画「筑前植木駅」徒歩15分  
 画(筑豊電鉄)「木屋瀬駅」徒歩5分 画九州自動車道「八幡IC」、北九州都市高速「馬場山ランプ」約10分  
 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
こやのせ座	第16回 木屋瀬いろは歌留多大会 宿場町木屋瀬の歴史・伝統などをテーマとした歌留多大会 参加希望者の方は電話でお申し込みください	7(日)	10:00	無料	長崎街道木屋瀬宿記念館 093(619)1149
	NewYearコンサート 響ホール室内合奏によるコンサート	21(日)	14:00	¥500 ※当日¥300増	

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 画093(644)5206  
 画9:00~19:00(入館は閉館30分前まで) ※企画展により異なる 画「黒崎駅」徒歩1分 画年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
全展示室	福岡県立八幡中央高等学校芸術コース第18回卒業制作展 洋画・彫刻・工芸・書・グラフィックデザイン・その他	4(木)~7(日)	9:00~17:30	無料 ※7日は17:00まで	福岡県立八幡中央高等学校 093(681)2335【城】
	北九州書道協会35周年記念展 書	23(火)~28(日)		無料 ※28日は17:00まで	北九州書道協会 093(761)0049【和田】
展示室1	新感覚の額装展 額縁	8(月)祝~14(日)	9:30~18:00	無料 ※8月祝は13:00から、14日は17:00まで	093(244)5101【新尾】
	第10回絵画クラブカンヴァス作品展 洋画	15(月)~21(日)	9:00~17:00	無料 ※15日は12:00から、21日は15:00まで	絵画クラブ カンヴァス 093(741)3680【宮田】
展示室2	第10回クラブ合同写真展 写真	8(月)祝~14(日)	9:00~17:00	無料 ※8月祝は13:00から	写真クラブ五葉会 090(5382)2850【山村】
	西川幸夫スケッチ・淡彩「四季彩」教室フランススケッチ展 洋画	15(月)~21(日)	9:00~18:00	無料 ※15日は11:00から、21日は17:00まで	西川幸夫スケッチ・淡彩「四季彩」教室 090(1926)6738【大川】

戸畑 北九州市立美術館本館

所戸畑区西鞘ヶ谷町21-1 画093(882)7777 画9:30~17:30(入館は閉館30分前まで) 画「美術館口」徒歩10分  
 画180台 画月曜日(祝日・振替休日の場合翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示室	英国最大の巨匠 ターナー 風景の詩 リニューアル・オープン記念展覧会として、ターナーをご紹介します。	開催中~2/4(日)	一般 ¥1400 高大生 ¥ 800 小中生 ¥ 600 ※20名以上の団体料金 一般¥1200 高大生¥600 小中生¥400	北九州市立美術館 093(882)7777
コレクション展示室	ザ・ベスト・コレクション -丘の上の双眼鏡 本館で同時開催。当館所蔵の珠玉の作品をご紹介します。	開催中~3/18(日)	一般 ¥150 高大生 ¥100 小中生 ¥ 50 ※20名以上の団体料金 一般¥120 高大生¥80 小中生¥40 ※ターナー展チケットでご覧いただけます	

■北九州市立美術館アネックス休館のお知らせ  
 北九州市立美術館アネックスは平成30年3月まで休館しています。

戸畑 戸畑市民会館(ウェルとばた内)

所戸畑区汐井町1-6 画093(871)7200 画9:00~22:00  
 画「戸畑駅」徒歩1分 画「戸畑駅」徒歩1分 画年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	ウェルとばた開館15周年記念 ウェルとばた 新春歌まつり 北九州市内で活躍する4団体のカラオケ発表会	14(日)	10:00	¥1000	ウェルとばた総合案内 093(871)7200
	女声合唱団フリーゲル・シャッツ 25周年記念演奏会 委嘱初演、女声合唱組曲「大きな愛」(仮題)、作曲北川昇、詩みずかみかずよ	20(土)	14:00	一般 ¥1000 ※高校生以下無料	女声合唱団 フリーゲル・シャッツ 093(561)3473【栗山】
	天満敦子 ヴァイオリンリサイタル ポルムベスク/望郷のパラードほか耳なじみのある名曲の数々を演奏します	21(日)	15:00	S席 ¥4800 A席 ¥4000 U25A席 ¥2000 (要証明) ※対象:小学生以上 ※U25A席は労音事務局のみ取扱	北九州労音 093(571)0227【松前】
中ホール	一般財団香川奨学文化基金発足記念演奏会 カウンターテナー上杉清仁・リサイタル	6(土)	14:00	一般 ¥2000 学生 ¥1000 ※対象:小学生以上	一般財団香川奨学文化基金 080(1772)7576【中尾】
	スマレミュージック 20thアニバーサリーコンサート ピアノソロ、連弾、バンド、ヴォーカル、サクソ等による、楽しいコンサート	8(月)祝	17:30	¥1000	スマレミュージック 093(293)4244【奥野】
	チェロリサイタル ベートーヴェン/チェロソナタNo.3 シューベルト/アルペジオーネソナタ	28(日)	15:00	一般 ¥3000 小学生~大学生 ¥1500 ※対象:小学生以上 ※当日¥500増	市 博成 090(9176)7508【藤川】
プラザ	ウェルカムコンサート 出演者:山崎壺山(尺八・土笛演奏家)	11(木)	12:20	無料	ウェルとばた総合案内 093(871)7200



〈市制55周年記念事業〉

## 行けわが思いよ、黄金の翼に乗って「グランソレイユ コーラスフェスティバル」

シニアと子どもたちによって結成された「グランソレイユ合唱団」。3年目となる今回は、世界的テノール歌手である村上敏明さん（藤原歌劇団）の指揮・指導により、イタリアオペラの二大作曲家のオペラから合唱曲に挑戦します。また、第1部には、北九州市立高等学校吹奏楽部とひびき少年少女合唱団のコラボも実現します。世代を越えて一丸となったメンバーが生み出す、音楽の“チカラ”にご期待ください。

【プログラム】

《第1部》北九州市立高等学校吹奏楽部×ひびき少年少女合唱団

- オペレッタ「こうもり」／ヨハン・シュトラウス セレクション
- 「ラ・ダンツァ」／ロッシーニ 吹奏楽×合唱コラボ

《第2部》～進化するグランソレイユ合唱団～村上敏明さんとオペラ名場面でもオペラ曲を愉しもう！

- オペラ「アイダ」より
  - ・ファンファーレ『凱旋行進曲』（北九州市立高等学校吹奏楽部ソロ）
- オペラ「トゥーランドット」／プッチーニ ハイライト  
村上敏明×宮崎希世子×グランソレイユ合唱団
- オペラ「ナブッコ」／ヴェルディ
  - ・行けわが思いよ、黄金の翼に乗って（グランソレイユ合唱団×市内合唱団の有志参加）ほか

※都合により、プログラムが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

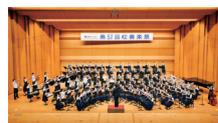
- ◆日時：2018年2月12日（月・休）15:00～17:00（開場14:30）
- ◆会場：アルモニーサンク北九州ソレイユホール
- ◆料金：おとな1000円、子ども（3歳～高校生）500円
- ◆チケット販売：主要プレイガイドで販売中
- ◆お問合せ：アルモニーサンク北九州ソレイユホール 093(592)5405



村上敏明さんとグランソレイユ合唱団



ひびき少年少女合唱団



北九州市立高等学校吹奏楽部



市制55周年記念

## パイプオルガンの響きと合唱組曲「北九州」演奏会

合唱組曲「北九州」は、市制15周年を記念し、日本を代表する團伊玖磨氏の作曲と、本市にゆかりの深い栗原一登氏の作詞によってつくられた、北九州市の「ふるさと賛歌」です。温かみのある素晴らしい詩と、ダイナミックで美しい演奏は、ふるさとを愛する私たちの心に、大きな感動を与えてくれます。第1部には、オルガニストの大本麻理さんを迎え、パイプオルガンコンサートも開催します。

- ◆日時：2018年3月11日（日）15:00～17:00（開場14:00）
- ◆会場：アルモニーサンク北九州ソレイユホール
- ◆料金：一般2000円、25歳以下1000円（当日500円増、全席自由）
- ◆チケット販売：主要プレイガイドで販売中
- ◆お問合せ：（公財）北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093(663)6661



## 北九州市中学生合唱フェスティバル

市内中学校合唱部による発表を中心とした合唱の祭典。「北九州市歌」などの全体合唱、リーダーや有志生徒によるフェスティバル合唱団の演奏や市内合唱部が四つのチームに分かれてすてきなハーモニーを響かせます。

- ◆日時：2018年2月3日（土）14:00～16:50（開場13:30）
- ◆会場：アルモニーサンク北九州ソレイユホール
- ◆料金：入場無料
- ◆お問合せ：北九州市教育委員会  
指導第一課  
093(582)2368



## まちかどコーラス in JAM 広場

「合唱の魅力がたくさんの人に届けたい」という思いから、日頃はホールで活動している市内のコーラスグループが、市内のまちかどに飛び出して、楽しい合唱のコンサートをお届けします。また、声楽家をお招きして、合唱ワークショップやミニコンサートも予定しています。

- ◆日時：2018年3月24日（土）～25日（日）  
12:00～17:00（予定）
- ◆会場：JR小倉駅3F JAM広場
- ◆料金：入場無料
- ◆お問合せ：北九州市  
市民文化スポーツ局  
文化企画課  
093(582)2389



## 合唱の街 北九州



北九州市では「合唱の街・北九州」をキャッチコピーに合唱を通じた元気な人づくり・街づくりに取り組んでいます  
北九州市市民文化スポーツ局文化企画課 093(582)2389 ※上記演奏会の詳細は各お問合せ先へご確認ください  
平成29年度文化庁「文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業」

ジャンルごとに色分けして表記しています

演劇・舞踊

音楽

美術・展示

etc. 映像・その他催し

※12月12日現在の情報です  
※催しは内容など変更になる場合がございます

障 障害者手帳減免があります



2018年  
1月号表紙  
「新しい時の香り。」

## 北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2018.1.1 ■発行/北九州市

■編集・制作/（公財）北九州市芸術文化振興財団 出版事業課 〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11-5F  
TEL:093(562)3027 FAX:093(562)3029 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1609001A号

## 情報コーナー

### ■新春オペラ公演「ブッチーニの祭典」の祭典

1月12日(金)午後6時開場、同6時30分開演。北九州芸術劇場大ホール(小倉北区室町ノリバーウォーク北九州6F)。指揮フランチェスコ・レッダ、演出カルロ・アントニオ・デルチア。出演は白川深雪、久保かしづ、党静子、蓮井求道、森岡謙一、藤田卓也ほか。「修道女アンジェリカ」などを上演。全席指定。入場料、プレミアム席1万円、S席7千円、A席5千円、B席3千円、学生2千円。NPO法人北九州シテイオペラ080(1765)3478



『新春オペラ公演「ブッチーニの祭典」』チラシ

### ■唐物と茶の湯

1月12日(金)〜3月25日(日)。午前10時開館、午後5時閉館(入館は同4時30分まで)。出光美術館・門司(門司区東港町)。茶の湯の世界で珍重されてきた中国渡来の「唐物」と呼ばれる器などを紹介。2月24日(土)には講演会、会期中第2、第4日曜日には芸芸員が展示作品を解説する「列品解説」も開催。入館料、一般700円、高大生



『唐物と茶の湯』展チラシ

500円、中学生以下無料(保護者同伴)。毎週月曜日休館。出光美術館(門司)093(332)0251

### ■田中靖人サクソフォン・リサイタル

2月4日(日)午後2時開場、同3時開演。北九州市立響ホール(八幡東区平野)。第一線で活躍するサクソフォン田中靖人がピアノ中川賢一と出演。曲目はドビュッシー「ラプソディ」、



『田中靖人サクソフォン・リサイタル』チラシ

モリコネ(真島俊夫編曲)「モリコネ・パラダイス」など。全席指定。入場料、一般3000円、25歳以下2000円。未就学児入場不可。響ホール音楽事業課093(663)6661

### ■北九州マリンバオーケストラ RIM Concert vol.4

2月11日(日・祝)午後1時15分開場、同2時開演。黒崎ひびしんホール大ホール(八幡西区岸の浦)。マリンバ奏者で編成されたオーケストラRIM。曲目はA・モラゲ「オクタボーンズ」、G・ビゼー「歌劇「カルメン」より」ほかを演奏。全席指定。入場料、一般2500円、友の会2000円、高校生以下1500円。当日各500円増。黒崎ひびしんホール093(621)4566



『北九州マリンバオーケストラ RIM Concert vol.4』チラシ

### 永野栄子

## いろはに ぴあの



一般的なクラシック音楽会とは一線を画したコンサート何をかやってみたくて常々思っていたら、わが親友KAMACHANやってくれました! 『秋の夜長のホラーな音楽会』。演奏はヴァイオリン、チェロ、ピアノの3人。1部はそれぞれのソロ曲、2部はチャイコフスキーのトリオというプログラム。1部で、

### 秋の夜長のホラーな音楽会

ただでなく、ライティングや舞台道具にもこだわり、目でも楽しめるコンサート。エキサイティングな舞台演出と渾身の演奏に、お客さまもスリルな感動を体験されたことでしょう。そして、この日の白眉は、チ

演出家デビューKAMACHANの手腕が冴え渡ります。7曲を見事なストーリーによって関連させ、スクリーンを使ってあらずを観客の皆さまに印象付けていきます。それに合わせて、演奏家も寸劇で応えます。台本

このようなコンサートがシリ

ーズ化されて、上演されるようになれば、クラシック音楽のファンも広がっていくのではと、いつになくワクワクした私。ホールの、腕のいい技術スタッフさんも、きっとお待ちかねです。

### CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、響ホールなど



「CulCul・かるかる」をスマートフォンアプリで楽しもう♪

かるかる

で検索、インストール!!

■ iOS の場合



■ Android の場合



北九州市文化芸術メディアサイト

CulCul・かるかる

<http://www.kitakyushu-culcul.jp>

かるかる  
CulCul



# 埋蔵文化財 hiroba

## 遺跡からのメッセージ

(公財)北九州市芸術文化振興財団  
埋蔵文化財調査室 学芸員

山口裕子 Yuko Yamaguchi



**MOUTARDE de MAILLE**  
Vinaigrier . Distillateur  
**FOURNISSEUR**  
des premières Cours  
**DE L' EUROPE**  
**PARIS.**

写真1 京町遺跡第11地点出土のマスタード瓶

図1 出土したマスタード瓶に記された文字(赤文字は同型品からの推定)

# MOUTARDEは 文明開化の味がしたのか?

2016年8月から10月にかけて、小倉北区の京町遺跡第11地点で発掘調査を行いました。小倉駅のすぐ南側にあり、江戸時代以前には、目の前に海が広がっていた場所です。この遺跡では、近世から明治にかけての海岸線の石垣や赤レンガ造りの排水溝などが確認されています。今回は、ここから出土した一つの瓶を紹介したいと思います(写真1)。

この瓶は石垣の裏を埋める砂の層から出土しました。この砂の中からは主に幕末から明治にかけての陶器や磁器、瓦などの遺物が大量に出土しています。出土した瓶は径が6・5センチメートルの円筒形の陶器で、口縁部から体部が大きく破損しており、ほとんど底の部分だけが残っている状態です。胎土は淡い橙色、内・外面ともに灰白色の釉薬が掛かっており、外面にはアルファベットがプリントされています。

この瓶は石垣の裏を埋める砂の層から出土しました。この砂の中からは主に幕末から明治にかけての陶器や磁器、瓦などの遺物が大量に出土しています。出土した瓶は径が6・5センチメートルの円筒形の陶器で、口縁部から体部が大きく破損しており、ほとんど底の部分だけが残っている状態です。胎土は淡い橙色、内・外面ともに灰白色の釉薬が掛かっており、外面にはアルファベットがプリントされています。

この瓶は石垣の裏を埋める砂の層から出土しました。この砂の中からは主に幕末から明治にかけての陶器や磁器、瓦などの遺物が大量に出土しています。出土した瓶は径が6・5センチメートルの円筒形の陶器で、口縁部から体部が大きく破損しており、ほとんど底の部分だけが残っている状態です。胎土は淡い橙色、内・外面ともに灰白色の釉薬が掛かっており、外面にはアルファベットがプリントされています。

この瓶は石垣の裏を埋める砂の層から出土しました。この砂の中からは主に幕末から明治にかけての陶器や磁器、瓦などの遺物が大量に出土しています。出土した瓶は径が6・5センチメートルの円筒形の陶器で、口縁部から体部が大きく破損しており、ほとんど底の部分だけが残っている状態です。胎土は淡い橙色、内・外面ともに灰白色の釉薬が掛かっており、外面にはアルファベットがプリントされています。

この瓶は石垣の裏を埋める砂の層から出土しました。この砂の中からは主に幕末から明治にかけての陶器や磁器、瓦などの遺物が大量に出土しています。出土した瓶は径が6・5センチメートルの円筒形の陶器で、口縁部から体部が大きく破損しており、ほとんど底の部分だけが残っている状態です。胎土は淡い橙色、内・外面ともに灰白色の釉薬が掛かっており、外面にはアルファベットがプリントされています。

この瓶は石垣の裏を埋める砂の層から出土しました。この砂の中からは主に幕末から明治にかけての陶器や磁器、瓦などの遺物が大量に出土しています。出土した瓶は径が6・5センチメートルの円筒形の陶器で、口縁部から体部が大きく破損しており、ほとんど底の部分だけが残っている状態です。胎土は淡い橙色、内・外面ともに灰白色の釉薬が掛かっており、外面にはアルファベットがプリントされています。

「MOUTARDE」のすぐ横にも文字の痕跡が見ることができ、「PARIS」と書かれていると考えられます。他にも「des」、「DE」などの文字が見られ、フランス語が記されていると分かりました。

では、ここには何と書かれていたのか? 文字の部分は半分ほどしか残っていませんでしたが、どうやら、瓶の内容物について書かれているようです。そこには「MOUTARDE (ムールダルド=マスタード)」と考えられる文字が見えることから、マスタードを入れる瓶だということが分かりました(図1)。

同型品を参考にすると、今回出土した瓶は1850〜1920年ごろに、マイユ(MAILLE)社がマスタード販売用に作ったもので、さらに瓶には「ヨーロッパ最古の酢・蒸留器の間屋」とも書かれていたようです。

さて、西洋の「マスタード」に対し、日本のからは「和かし」と呼ばれることがありますが、カラシ(芥子)はアブラナの仲間であるカラシナ(芥子菜)の種子のことで、日本では平安時代の『本草和名』(延喜年間)や『和名類聚抄』(承平

年間)にもその名が見えることから、古くから薬用などに利用されてきたことが知られます。江戸時代中期、1712(正徳2)年に書かれた『和漢三才図会』の中には、「水を注ぎ芥の粉を浸せば、甚だ辣し」と記されており、現在の和からしと同様に水で溶いたものを使って、酢味噌やなますなどの料理に利用したことが記されています。

これに対して、「マスタード」は水ではなく、酢(ヴィネガー)などの調味料を混ぜて作られているため、やや辛みが弱く、酸味があるのが特徴とされます。また、材料はカラシナの他にシロガラシやクロガラシと呼ばれる品種も利用されています。このマスタードの生産で有名なのが、フランスのディジョン(Dijon、フランス東部ブルゴーニュ地方の街)です。「Moutarde de Dijon (ディジョンのマスタード)」とその名を冠したマスタードは他の地域のものとは違って、ヴェルジュ(まだ青い未熟なぶどうの果汁)を使って作られており、ペースト状マスタードの代名詞ともなっています。MAILLEはこのディジョンマスタードで有名な老舗ブランドなのです。ちなみに、現在もマイユブランドのマスタードは販売されており、冷蔵庫に常備している家庭もあるのではな

いでしょか。今回出土したマスタード瓶については、出土状況などから明治期になって日本に持ち込まれたものと考えられます。もしかしたら、和からしとは違う、このちよつと酸っぱくて、辛みの少ない「マスタード」の味に、当時の小倉の人々は文明開化を感じていたのかもしれない。

※参考文献  
Musée de la Vie Bourgeoise, In est moutarde qu' à Dijon, Dijon, 2005  
堀田満ほか『世界有用植物事典』1999年

### 埋蔵文化財の展示案内

- ・北九州市立埋蔵文化財センター  
(小倉北区金田1の1の3 093(582)0941)  
北九州市を掘る(88)  
『北九州市唯一の古代寺院跡—北浦廃寺(はいじ)第6次調査—』  
八幡西区永大丸に存在する古代寺院北浦廃寺から出土した古瓦(鬼瓦、軒丸瓦、軒平瓦)や土器など65点を展示  
常設展もあり  
【入館料】無料  
【開催期間】12月19日(火)~2018年4月22日(日)  
【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)  
※毎週月曜日(休日の場合はその翌日)、年末年始は休館
- ・黒崎歴史ふれあい館  
(八幡西区黒崎3の15の3黒崎駅横コムシティ1F)  
常設展開催中/『城下町から宿場町へ~出土品が語る黒崎の歴史と文化~』  
『シュガーロード・発掘物語』  
【入館料】無料 【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)※年中無休



図1 左萱『神之郷』(台湾)  
©左萱/蓋亞文化/Comic Catapult

# 漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 専門研究員

表智之 Tomoyuki Omote

## 「北九州国際漫画祭2017」

12月23日(土・祝)～2018年1月21日(日)

漫画は、日本だけでなく世界中で描かれ、読まれています。

ただし、コマの区切り方や構図の取り方といった表現スタイルや、物語のバックボーンとなる文化や歴史が異なることなどから、自分が生まれ育った国・地域以外の漫画を楽しむには、言語の翻訳以外にもそれなりのハードルがあります。

例えば、日本の漫画は現在では世界各地で翻訳され楽しまれています。コマの区切り方が複雑であることなどから、「漫画の読み方」を指南するページが翻訳本の中にしばしば設けられています。また逆に、世界随一の市場規模で漫画に親しむ日本では、国産漫画に比べ海外漫画への関心が極端に薄いことでも知られます。

ただ近年では、海外漫画の翻訳本、通称「ガイマン」にもファン層が形成され、翻訳出版点数も年々増加しています。北米のもの、フランスやベルギーなどフランス語圏のもの、韓国のものに特に人気があるようです。1月7日(日)には、読者投票

で決めるガイマンの年間ランキング「ガイマン賞2017」の実行委員でもある翻訳家の原正人が、投票集計結果をもとに、今年のガイマンの動向をお話しします。

海外の漫画は、最初は読みづらくても、少し慣れると作品の向こう側にその国・地域の文化や歴史が感じられて、がぜん面白くなります。今回の国際漫画祭は台湾、チェコ共和国、そしてカナダのケベック州の漫画を紹介しますが、いずれも複雑な歴史を背景に、独特の漫画文化があります。

台湾は、早くから日本漫画を翻訳して親しんでいたことや、国産漫画に対して政府が厳しい表現規制を行っていたことなどから、作家も読者も日本漫画の影響が強く、表現スタイルで日本との共通性が高いのが特徴です。今回の展示では、台湾の文化や歴史を描いた作品づくりに取り組む台湾の出版社「蓋亞文化」の作家たちを取り上げます。台北郊外の歴史都市「大溪」を舞台に伝統的な信仰や祭祀を描

いた、左萱「神之郷」(図1)などをお楽しみください。1月14日(日)には左萱・李隆杰・スズノエら3名の作家をお招きしてイベントも行います。

チェコは、社会主義体制下で輸入が禁止されていた海外の漫画を、自由化後に一斉に吸収した結果、元の伝統的な漫画と海外のさまざまな漫画が混じりあって独特のスタイルが生まれました(図2)。1月20日(土)に専門家による講演を行います。またケベック州は、ヨーロッパから北米大陸へたくさんの移民が入植する中で、フランス系の移民がこの州に集中したことから、カナダの中のフランス語圏として独特の文化を保っています。ヨーロッパと北米の漫画が混じりあって生まれる面白さを展示でご覧いただけます(図3)。

他にも、世界中でブームを巻き起こした元祖「クールジャパン」とも言うべき、アニメ「マジンガーZ」(原作・永井豪)の新作映画を記念した展示や、第2回「北九州国際漫画大賞」受賞作品展など、盛りだくさん

の「北九州国際漫画祭2017」。ひとときの異文化体験をぜひお楽しみください。展示やイベントの詳細は当館ホームページにて。

### Information

北九州国際漫画祭2017

【会場】北九州市漫画ミュージアム 企画展示室  
(あるあるCity5F)  
【開催期間】12月23日(土・祝)～2018年1月21日(日)  
【開館時間】午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)  
【休館日】12月31日(日)～1月2日(火)  
1月9日(火)・16日(火)  
【入館料】無料  
【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム  
093(512)5077  
<http://www.ktqmm.jp/>

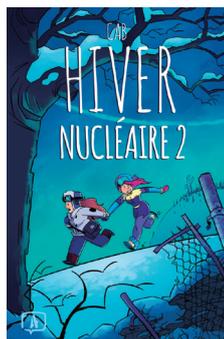


図3 キャブ『核の冬』  
(カナダ・ケベック州)  
©Cab/Frond Froid



図2 パヴェル・チェフ  
『パペーク・ストジェハの大冒険』(チェコ)  
©Pavel Čech, 2012

# 美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

山下理恵 Rie Yamashita

## ヴラマンク展



《サイロ》1950年 油彩／カンヴァス フランス、個人蔵  
©ADAGP



モーリス・ド・ヴラマンク  
(1876～1958年)

私は、決して何も求めてこなかった。人生が、私にすべてのものを手えてくれた。私は、私ができることをやってきたし、私が見たものを描いてきた。

世を去る2年ほど前、80歳のモーリス・ド・ヴラマンクは、『ARTS』誌に「私の遺言」と題した文章を寄せました。この3文は、その締めくくりの文章であり、彼の墓碑銘ともなっています。

里見勝蔵や佐伯祐三ら日本人画家にも大きな影響を与えたモーリス・ド・ヴラマンクは、1876年、パリに生まれました。ヴァイオリン奏者、競輪選手という異色の経歴を経て、190

フォーヴィスム期の激しい色彩、セザンヌに傾倒した時期に獲得した構成員、それらを経てたどり着いたヴラマンク独自の力強い表現は、我々を魅了して

0年ごろから本格的に画家としての活動を開始します。05年、サロン・ドートトンヌ展の一室に集められた、若手画家による激しい色彩を用いた作品群は、「フォーヴ（野獣）」と呼ばれ、ヴラマンクはフォーヴィスム（野獣派）の主要な画家として一躍有名になります。しかし、07年から早くも新たな表現を模索し始め、セザンヌの回顧展を契機に、その影響を大きく受けた作品を発表します。やがて、ヴラマンクは同時代に現れたキュビスム、ダダ、シュルレアリスムなどのすべての美術運動から距離を置きます。豊かな自然が広がる地に転居し、村に点在する古い邸宅や雪景色、小麦畑、積みわら、サイロ（飼料の貯蔵庫）といった身近な風景を叙情的に描きました。

という描く苦悩とを、残された作品に表れた感情や情動、添えられた言葉から想像し、よりヴ

！  
内的様相をそれ自体の深みから表現し、人々に理解してもらったことがいかに難しいことか！  
あらゆるものが乱雑に混ざり合うなかから、本当の感情を見分けて選びだし、筆やペンで表現することがいかに難しいことか

という描く喜びと、

私は、描くことに対して、喜びの源泉、留まることのない快感、非常に強い知的興奮を感じている。私は、空、樹木、雪、そして生命……に共感しているのである。

やみません。本展ではそこに至るまでの画風の変遷をお楽しみいただくとともに、優れた文筆家でもあった彼の言葉も併せて紹介します。絵画と言葉——それぞれの方法で、ヴラマンクはどのように自らを表現したのでしょうか。両者の間に密接な結びつきが感じられるものもあるかもしれませんが、そうでないものもあるかもしれません。観ること・読むことによって、作品と作家本人を、より身近に感じられることでしょう。

ヴラマンクに親しみを覚えていただけのことだと思います。絵画と言葉の往還あるいは狭間から見えてくる制作の裏側やヴラマンクの素顔を、どうぞお楽しみください。

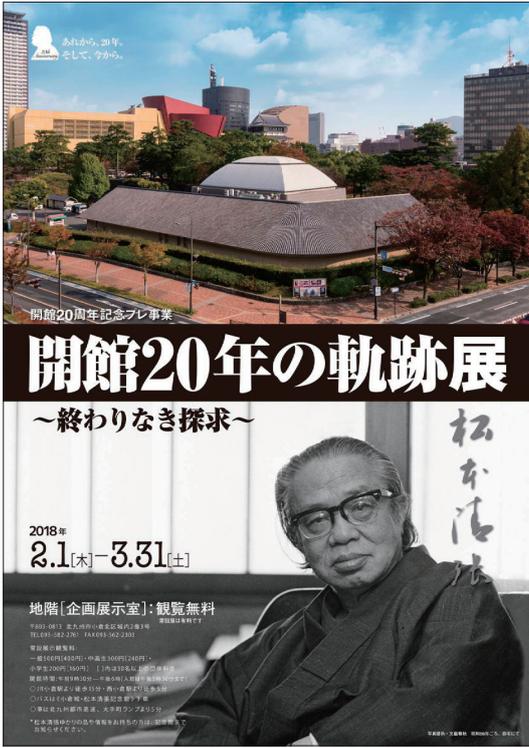


《ラ・マンズリエール》1958年、リトグラフ 個人蔵  
©ADAGP

### Information

#### ヴラマンク展

【会場】北九州市立美術館分館(リバーウォーク北九州5F)  
【会期】2018年1月4日(木)～2月25日(日) ※会期中無休  
【開館時間】午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)  
【観覧料】一般1200(1000)円 高大生800(600)円  
小中生600(400)円  
※( )内は前売りおよび20名以上の団体料金  
障害者手帳提示の方は無料  
年長者施設利用証提示の方は2割減免  
【お問合せ】093(562)3215



ポスターデザイン



## 開館20年の軌跡 ～終わりなき探求～

松本清張記念館は平成30年8月に開館20周年を迎えます。これを記念して2月から「開館20年の軌跡 ～終わりなき探求～」と題した展示を行います。開館前後から現在にいたるまでのあゆみや出来事をたどり、当館の取り組みやその実績を年表やパネル等で紹介する展示を通して、この20年を皆さまとともに振り返っていただきたいと思います。当館がオリジナルで企画・開

催し、毎回テーマに沿って清張自身や作品を掘り下げて紹介してきた企画展も、既に30回を超えました。これらの企画展は、当館の調査研究の成果を発表する場であり、その過程では新たな資料が見つかることもありました。作家松本清張がそうであったように、これらの企画展も地元から海外まで、そして古代から近現代まで幅広い空間や時代をテーマに取り上げてきました。過去の全企画展をジャンルごとに分け、それぞれの概要をまとめたコーナーは、一堂に掲示された企画展ポスターと併せて大変迫力のある展示となっております。

また当館は開館以来、全国における松本清張研究の中核としての機能も担ってきました。かつて清張研究は文学界における未開の地でしたが、当館は研究誌『松本清張研究』の発行を通じて、第一線で活躍する研究者や作家といった執筆者の方々と協力しながら、新たな地層を開拓し続けています。また、松本清張夫人からの寄付により設立された「研究奨励事業」は、新たな研究分野や研究者を発掘し続けており、そこから数々の成果や人材を生み出してきました。こうした地道な活動も20年を迎えますが、普段はなかなか一般の方々には知っていただける機会も多くなっていると思いますので、今回の展示で分かりやすく紹介しております。

そして清張ファンを対象に多彩な事業を展開し、広く交流・学び・楽しむ「松本清張記念館友の会」や、全国の研究者が研鑽・発信し合う場として組織された「松本清張研究会」といった関連団体の取り組みについても、それぞれパネルにまとめて展示いたします。

さらに今回は、清張作品や当館とゆかりのある俳優や作家といった著名人の方々から、開館20周年を祝福し、そしてこれからの未来に向けたメッセージをたくさん寄せていただきました。それぞれの熱い想いが込められたこれらのメッセージは、会場中央で盛大にご紹介いたします。その他にも会場には、好きな清張作品に投票していただいたり、当館オリジナル映像を上映したりといった、来館者の皆さまにお楽しみいただけるようなコーナーもご用意しております。なかなか誌面だけではお伝えし

きれませんので、ぜひ実際にご覧になっていただければと思います。来年には平成も終わり、新たな時代を迎えます。今年は読者の皆さまにとっても、来し方を振り返り行く末を望むことが多い年になるのではないのでしょうか。その一つとして、当館にも足を運んでいただけると幸いです。

### Information

開館20周年記念プレ事業

開館20年の軌跡 ～終わりなき探求～(展示)

【開催期間】2月1日(木)～3月31日(土)

【開館時間】午前9時30分～午後6時(入館は午後5時30分まで)

【会場】北九州市立松本清張記念館地階企画展示室

【入場料】

本展示のみ観覧の場合は無料

常設展示観覧料 一般500円 中高生300円 小学生200円

【お問合せ】

北九州市立松本清張記念館

北九州市小倉北区内2の3

093(582)2761

# 演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka

## 高校生の描く世界



ひびき高校『MOTHER』

私がワークショップでよくやるエクササイズに「ステータス」というのがある。トランプのカードを一枚引き、それが自分の演じる人物の「ステータス」地位・身分・状態」となる。数の多い方がステータスが高い人、少ない方が低い人、という設定でシーンを演じる。

これを中高生と一緒にやると、かなり奥の深い活動になる。「ステータスが高い人」とはどんな人か。例えば社会的地位も高く名誉もお金もあるが性格に難があり誰にも信用されない人と、社会的地位は低く貧乏だけれど誰からも愛され、大切にされる人と、どちらがステータスが高いだろう。自分はどうな判断基準で他人のステータスを考えるだろう。そして、自分に対

してはどうだろうか。シーンを創り、それを分析し、ディスカッションしていくと、今の中高生がどんなやり方で自分の「ステータス」を模索しているのかが分かる。

10月26日～28日に「黒崎びびしんホール」で行われた『高文連演劇部門北九州地区大会』では、そんな高校生の目を通した世界がさまざまに描かれていて、興味深かった。

今年の参加校と作品は以下の通り。

- ▽戸畑高校『さいえん』
- ▽門司学園高校『花と死神』
- ▽八幡高校『織田家のオムライス』
- ▽小倉商業高校『大乱闘キラメキGin』
- ▽八幡南高校『夕暮れ時の夢』
- ▽ひびき高校『MOTHER』
- ▽西南女学院高校『ジヨバンニの切符』
- ▽東筑高校『JKオ・レ』
- ▽小倉高校『カワイイ女』
- ▽中間高校『夢寐にも忘れない〜8時13分発〇〇行き列車が発車いたします〜』
- ▽折尾高校『季節はずれの花が朽ちる前』
- ▽明治学園高校『さらさら 2017』
- ▽北九州高校『君がくれたもの』

「優秀賞」に八幡高校・ひび



小倉高校『カワイイ女』

き高校・明治学園高校、「創作脚本賞」に小倉高校、「舞台美術賞」に西南女学院高校、「奨励賞」に東筑高校が選ばれた。

北九州地区は毎年、生徒の書いた作品の上演が多い。今年大会審査員を務めた「飛ぶ劇場」の木村健二は大会を振り返ってこうコメントを寄せてくれた。

「参加13校中11校が生徒創作作品で、その作品群から今の彼らの『切実』が見えてくる。結果的に優秀賞に選ばれた作品は今の社会との繋がりが強い作品となったが、これは、俳優、演出、完成度などの他のファクターも加味した総合力で選んでいる。

だから、このテーマは勝てないとか（実際にそんなことはない）

いので）余計な事を考えずにどんどん創りたいものを創ってほしい。ちなみに年明けに北九州芸術劇場で上演される予定の、奨励賞に選ばれた東筑高校『JKオ・レ』はそんな彼女たちの切実を最も色濃く描いた作品の一つである。より一層のブラッシュアップをして素敵な公演にしてくれることを期待している」

私もまったく同感だ。大人から示唆されたものでない、高校生自身の目線でとらえた物語のバランスとステータスは高校時代にしか表現できないものだ。それがまっすぐに描かれた作品に出会うと正直「やられた！」と思う。そして、そこから何かを学ぶ心を持つ謙虚なオトナでありたい、と思う。



明治学園高校『さらさら 2017』



北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館 みちの郷土史料館

長崎街道 ひなまつり  
木屋瀬宿～立場茶屋銀杏屋

Cul  
特集Cul 57

北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

江戸時代の脇街道であった長崎街道沿線には、当時の面影を色濃く残す木屋瀬の町が広がっています。北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館（以下「記念館」という）が建つ場所は、木屋瀬宿の本陣が建っていたといわれる場所です。この本陣およびその跡は、江戸時代からずっと今も木屋瀬の拠点となっています。また、記念館の周辺には数多くの史跡が残っており、宿場町の起終点を示す「構口」の一部として、当時の石積みが見えています。その他、市指定の有形文化財に認定された「旧高崎家住宅（伊馬春部生家）」や木屋瀬宿から黒崎宿へ向かう途中の休憩所として利用されていた「立場茶屋銀杏屋」（福岡県指定有形文化財）は、建築物史跡として見学することができます。



もやいの家

階建ての古民家です。1、2階合わせて300体を超す雛人形が展示されています。ほかにも100年以上前のオルガンなど貴重な資料も併せて見学できます。木屋瀬で一番古い江戸時代の雛人形も展示してあります。ぜひ、探してみてください。また、「もやいの家」では、3月3日の日には、甘酒の振る舞いが行われます。

「旧高崎家住宅（伊馬春部生家）」は、放送作家・伊馬春部（本名 高崎英雄）の生家で、そこに雛人形の段飾りをいくつも展示し、古民家と併せて来館された方々に楽しんでいただいております。



旧高崎家住宅（伊馬春部生家）

「立場茶屋銀杏屋」は、江戸時代、木屋瀬宿から黒崎宿の間の休憩所として使われており、坂の上の大きな銀杏の木とともに当時の面影を残しています。ひなまつりの目玉は、手作りの「巨大雛」です。地域の方々が協力して制作され、毎年新しい人形となっています。「竹雛」なども手作りの作品です。建物いっぱい飾られた段飾りとともにお楽しみください。こちらでも3月3日は、ひなあられや甘酒の振る舞いが行われます。

四つの施設がおのの違った雰囲気を出していますので、全ての施設をそれぞれ楽しんでいただけると思います。かつて、多くの旅人が行き交った長崎街道を、当時の風景を思い描きながら散策してみてください。

皆さまのお越しをお待ちしております。

Information

【開館時間】午前9時～午後5時30分  
（入館は午後5時まで）  
【休館日】毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）  
【入館料】一般200(160)円 高校生100(80)円  
小・中学生50(40)円  
※( )内は30名以上の団体料金  
【お問合せ】北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館  
北九州市八幡西区木屋瀬3の16の26  
093(619)1149

Event

〈長崎街道 ひなまつり  
木屋瀬宿～立場茶屋銀杏屋〉  
【日程】2月中旬～3月下旬（施設により開催期間が異なります）  
【場所】北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館みちの郷土史料館、もやいの家、旧高崎家住宅（伊馬春部生家）、立場茶屋銀杏屋



立場茶屋銀杏屋

# かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2018  
January

1

Vol.57

新しい時の香り。

## 特集

北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | 清張アラカルト

美術 | 美術館へ行こう!

漫画 | 漫画と北九州

埋蔵文化財 | 遺跡からのメッセージ

音楽 | いろはにぴあの